

令和3年3月27日
学校法人呉学園
専門学校日本デザイナー学院
理事長 宋 成烈

令和2年度 事業報告

① 学生募集活動

令和2年4月入学の学生数は、募集定員400名に対し278名であった(5月1日時点)。

② 教育活動

教育活動に対する評価は概ね適切という判断であるが、いくつかの点において課題や改善の余地がある。超実践教育という教育理念に関しては実現できた部分もあるが、新型コロナウイルスの影響により社会情勢が大きく変化している現在の状況を踏まえ、対面式とオンライン授業の高い次元での融合を目指し続けるなど、引き続きの対応が必須だと考える。学生対応については、個別相談の更なる充実、保護者や卒業生との連携など、これまで以上に改善できる部分がある。特に新型コロナウイルスの影響により経済的に困窮する学生や、授業実施形態について不安をおぼえる学生への対応等については、オンラインでの面談を実施するなどより柔軟に対応することで、学生が学びを継続できるよう支援していく必要がある。

③ 財務関連

令和2年度の入学者数は前年度よりも増加した。適正な予算・収支計画に基づき、安定的な学校運営を行ったと判断している。

新型コロナウイルス感染防止対策の実施やオンライン授業の体制構築において経費支出が増加する傾向にあるが、経費全体の見直しを行い財務基盤の強化に努めている。一定数の入学者の確保と退学者を減らすことにより、より高水準の財政基盤の確保を目指している。

以上